

HOKKAIDO

# 小樽暮らし

始めてみませんか？



# おたるの 地区紹介マップ

海と山に囲まれた自然豊かなまち、小樽。  
小樽運河をはじめとした数多くの歴史的建造物が残り、  
生活の中に現代の新しさと歴史を感じることができます。  
そんな小樽で、新しい暮らしを始めてみませんか？



【高島地区】  
おたる水族館



【中央地区】  
小樽駅



【山手地区】  
天狗山



【南小樽地区】  
小樽港マリーナ



【朝里地区】  
朝里スカイループ



【銭函地区】  
オーンズスキー場



## 移住者インタビュー

小樽へ移住した方へ、暮らしのこと、仕事のことを聞きました。

### 清治 信さん

(1983年生まれ)

- 江別市出身
- 2017年札幌市から移住
- Hair Salon mairo 経営

VOICE  
1

ヘアサロン店内にて左から奥様の久美子さん、みことちゃん、きこちゃん、信さん

## あたたかな人との 出会いを実感

銭函に家建て札幌まで通勤していましたが、4～5年前くらいから独立を考え始めました。「山郷」での出店を誘ってもらい、一棟の2階で私がヘアサロンを、1階で妻がオーガニックショップを開店することに。小樽は、自然はもちろんですが、昔ながらの店も多く、新しいことにチャレンジしている若い世代、アーティスト達も数多くいて日々刺激を受けられる場所だと思います。私も地域のイベント等に参加して、あたたかな人との出会いを実感しています。

休日は家族でキャンプや、運河や堺町あたりを散策して好きなビールを楽しんだりしています。



自然あふれる春香山のふもとに建つお店です



久美子さんのオーガニックショップ

### 移住を決めたポイント

当時勤めていた札幌の店にも通いやすく、海も山もあり、先に住んでいた知り合いのすすめもあり、移住を決めました。近年、同年代の子育て世代が多く移り住んでいて、子ども抜きでも付き合える仲間たちと出会えたことが最大のポイントです。

### 小樽に移住を考えている人へ

小樽は、とてもフレンドリーな人が多いと思います。昔から住んでいる人もいれば、他から移り住んで来る人も自分らしさを出せる土地だと、日々感謝しています。



VOICE  
2

フリーランスユニット「鈴屋デザイン」の鈴屋一さん（左）と鈴屋仁さん

### 鈴屋 一さん

(1998年生まれ)

- 小樽市出身
- 2022年東京都からUターン移住
- 鈴屋デザイン (グラフィックデザイナー)

### 鈴屋 仁さん

(1998年生まれ)

- 神奈川県出身
- 2022年東京都から移住
- 鈴屋デザイン (イラストレーター)

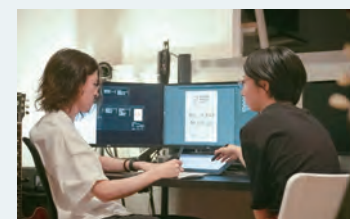
## 「これからも小樽で」との期待に応えたい

### 一さん

小樽での起業に照準を合わせて、東京でデザインを学びました。実際に若いフリーランスデザイナーとして活動しなければ出会えなかった人たちと出会い、必要としてもらえることを何より嬉しく思っています。

### 仁さん

小樽は観光地と聞いていましたが、実際には中心部から少し離れると意外にも静かだったこと、想像以上に道が広くて長いことに驚きました。美味しいものが多いことにもはや説明は要らず、景色も美味しいほどです。



小樽市を拠点として固定の事務所を設けずに活動しています

### 移住を決めたポイント

一さん 高校生の頃から「小樽のデザイナーになる」という目標があり、起業する上で小樽以外の選択肢はありませんでした。

仁さん 2人でなら、小樽で仕事ができるかもしれない、とついで来ました。観光の街として有名な小樽に興味もありましたが、在学中、一さんが小樽出身と聞くと皆「いいなあ!」と口を揃えるので、一度住んでみたいと思っていました。

### 小樽に移住を考えている人へ

一さん 小樽というまちは、ビジョンを持つ若い人を応援してくれる方がたくさんいます。僕ら自身も、そうして支えてもらってきました。だからこそ、今後もっと若い人たちが増えて、一緒に小樽を支える人材になればと思います。

仁さん 自然があり、歴史があり、都会すぎず、田舎すぎなくて食も豊か。穏やかに暮らしたいと願う方にとって、小樽は理想的な移住先だと思います。



VOICE  
3

### 松本 花さん

(1995年生まれ)

- 静岡県出身
- 2024年札幌市から移住
- 会社員

市場で魚を買うようになったと松本さん。朝市にも行ってみたいとのこと

## 日々の暮らしにゆったり流れる小樽時間

北海道で暮らす前は、仙台で仕事をしていました。兄が札幌にいたので、よく訪れてはキャンプで道内を回ったりしているうちに移住を考え始め、ちょうど結婚するタイミングで、転職を機に札幌で暮らし始めました。その後、他地域との繋がりを求めて参加したイベントで小樽の方と知り合うことに。小樽へは二人で何度か来ていて「良いマチだね」と思っていたことから、住まい探しを始めました。現在は、休日を家の近所の海で過ごしたり、家庭菜園を始めたり、市場で新鮮な魚を買うことも。札幌までの通勤時間がうまくONとOFFの切替えとなって、日々の生活をより楽しんでいます。



海の音を聞きながら近所を散歩



家庭菜園を夫婦で楽しんでいます



ご主人の慧さんと小樽運河で

### 移住を決めたポイント

北海道は幼少期生活していたカナダに似ていて、過ごしやすいと思っていました。勤務先の札幌へ通いやすく、それでいて都会過ぎず程よくローカルな暮らしも楽しめます。住まいも私たちにピッタリな物件を見つけて、内見で即決したほどです。

### 小樽に移住を考えている人へ

小樽を訪れるうち、私は直感で「住める」と思いました。迷っている方は、ぜひ一度小樽に来てみることをお勧めします。小樽はネームバリューがあり、「小樽に住んでいる」と言うと、一度は行ってみたいと思ってもらえて、実際に人が会いに来てくれる、そんな魅力あるまちだと思います。



VOICE  
4

### 原 崇さん

(1968年生まれ)

- 大阪府出身
- 2003年大阪府から移住
- 喫茶ハシビロコウ 経営

オリジナルグッズの置かれた店内で

## 初めての小樽の地から、22年

22年前、前職時代に転勤で大阪から小樽へ移り住みました。それまで北海道に遊びに来たこともなく、小樽はまったく知らない土地。冬は寒いのに家の中は暖かく、燃料手当が出るなど、驚いたことを覚えています。4年前に今の場所に喫茶店をオープンし、やりたいことをただ真摯に続けて来ましたが、ご近所の方をはじめ多くのお客様に来店いただいています。店は朝7時オープンですので、春は早朝まだ静かな小樽のまちを散歩し、徒歩15分ほどの小樽公園へ行って見晴台からの景色や、季節の花を見るのが楽しみです。



小樽市入船のバス通沿いに建つ、ハシビロコウの看板が目印の店

### 移住を決めたポイント

きっかけは仕事の都合ですが、その仕事を辞めて店をオープンすることになった時、札幌にも余市にも近く、小さいながらコンパクトに何でも揃っていて住みやすいことが小樽の魅力だと思いました。除雪や冬の車の運転など、雪国ならではの苦労はありますが、マイナス面は少ないと思いますね。

### 小樽に移住を考えている人へ

「住めば都」と言いますが、小樽の何か一つでも好きになれたら生活が楽しくなると思います。それは飲食店でも趣味でも、同じことを好きな人が集まる場所に行き、横のつながりを持つこと。小樽は小さなまちだけに、そのつながりがまた次へと広がっていくのではないのでしょうか。



## データで見る小樽

小樽市は海岸に面して東西に36.47kmと細長い土地形状で、港周辺から山に向かって扇状に街並みが広がっています。市街地は日本海に面し、三方が山に囲まれていることから坂や斜面の多い地形ですが、自然豊かな環境です。

北海道開拓の玄関口として栄え、明治から昭和初期にかけての歴史的建造物が数多く現存し、情緒あふれる独特の街並みを形成しています。

### 人口

- 人口・・・103,225人
- 世帯・・・60,010世帯

### 面積

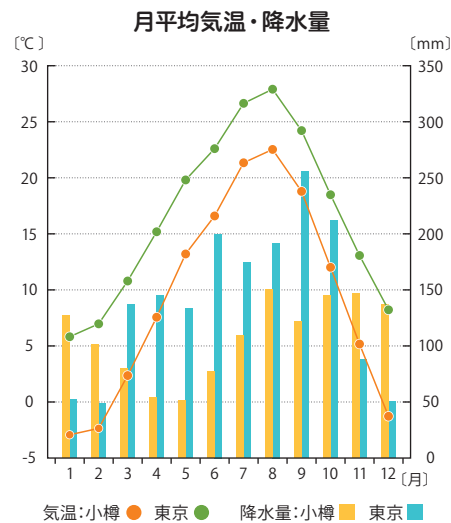
- 面積・・・243.87km<sup>2</sup>

### 気象

夏は涼しく、四季の変化を楽しめる

- 年間最高気温・小樽：32.7℃/東京：37.3℃
- 年間最低気温・小樽：-10.4℃/東京：-1.1℃
- 年間降雪量・・・520cm
- 最大積雪深・・・116cm

(2024年)



気温：小樽 ● 東京 ● 降水量：小樽 ■ 東京 ■

(過去10年間の平均値)

### 交通

生活の足となるバス路線が充実

#### バス

- 市内バス路線・・・31路線
- 小樽駅⇄札幌駅・・・高速バス：約60分

#### JR

- 小樽駅⇄札幌駅・・・快速：約35分  
・・・各駅停車：約50分
- 小樽駅⇄新千歳空港駅・・・快速：約75分
- 小樽⇄札幌 (中心部)・・・高速利用：約45分  
・・・一般道：約70分
- 小樽⇄新千歳空港・・・高速利用：約75分

### 宅地価格

憧れの庭付き一戸建ても夢じゃない?!

- 住宅地平均土地価格 小樽：約19,524円/m<sup>2</sup>  
(東京都23区：848,760円/m<sup>2</sup>、大阪市：347,121円/m<sup>2</sup>)

### 災害

自然災害の少ないまち

- 平成以降、震度4以上を観測した地震

年	地震	マグニチュード	最大震度	小樽の震度
1993	釧路沖	7.5	6	4
1993	北海道南西沖	7.8	5	5
2003	十勝沖	8	6弱	4
2018	北海道胆振東部	6.7	7	4

(2025年6月現在の情報です)

## くらしの施設情報

毎日の生活に欠かせない施設が揃っています。

### 保育・学校・教育施設等

- 保育所等・・・38ヶ所  
(認可外・企業主導型含む)
- 幼稚園・・・17ヶ所 (認定こども園含む)
- 市立小学校・・・17校
- 市立中学校・・・12校
- 高等学校・・・7校
- 大学・大学院・・・2校
- 社会教育施設等・・・14ヶ所
- ホール・コミュニティ施設・・・9ヶ所
- 体育施設・・・15ヶ所

### 子育て・福祉施設等

- 子育て支援センター・児童館等・・・7ヶ所
- 福祉センター・・・6ヶ所
- 地域包括支援センター・・・4ヶ所

### 医療施設

- 病院・・・15ヶ所
- 診療所・・・65ヶ所
- 歯科診療所・・・71ヶ所

(2025年6月現在の情報です)

### ショッピング・複合商業施設など

- スーパー、業務スーパー、ショッピングモール等・・・15ヶ所以上

### 市場

- 鱈友朝市
- 南樽市場
- 中央市場
- 新南樽市場
- 三角市場

### 商店街

- 梁川商店街
- 花園銀座商店街
- 都通り商店街
- 堺町通商店街
- サンモール一番街商店街 など

### 寿司・海鮮店

- 市内100軒以上!



## 小樽市の子育て支援

子どもを産み育てやすい環境づくりと子どもの健やかな成長を図るため、  
いろいろな支援制度があります。

### 地域子育て支援センター

遊びや親子の交流の場を提供しながら、保育士が育児相談や、さまざまな子育て支援事業を行って皆さんの子育てを応援しています。

小樽市では、「げんぎ」、「風の子」、「あそぼ」の3か所のセンターを開設しています。「あそびのひろば」では、町内会館などに出向いて楽しい遊びの場を提供します。また、子育てが楽しくなるようなヒントが学べる育児教育「びよびよくらぶ」「すくすくひよこくらぶ」も行っています。



#### 担当者から

就学前のお子さんと保護者の方ならどなたでも開放時間中は予約なしで利用でき、ここで知り合ったお母さん同士、子育ての悩みを共感したり、情報交換をするなど、交流の場にもなっています。小樽に移住して子育てをしている方の利用も多いですね。子育てに関する相談も電話やメールで受け付けていますので、一人で抱え込まず、まずは話してみてください。気軽に遊びにきてくださいね。



山田 沙也加さん  
羽藍(うらん)ちゃん

- ◆千歳市出身
- ◆2020年札幌市から移住

#### 相談したり会話することで得られる安心感

札幌の通勤圏内で家を建てたいと考え、小樽に移住しました。海沿いの景色も気に入っていますし、自宅の庭ではプール遊びやBBQを楽しんでいます。出産の時に色々な冊子をもって子育て支援センターを知りました。今は羽藍とほぼ毎日、時には幼稚園から帰った上の子も一緒に「あそぼ」を利用しています。保育士の先生に離乳食のことを聞いたり、同じ月齢の子の保護者の方と話したり、安心感を得られます。子どもたちも仲良しのお友だちと楽しく遊んでいます。羽藍も歩けるようになってきたので、これから家族4人でどんどん出かけたいですね。

詳細は  
こちら  
(HP)



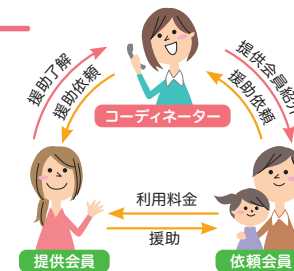
- 「げんぎ」 奥沢保育所併設 TEL 0134-21-5039
- 「風の子」 赤岩保育所内 TEL 0134-22-0822
- 「あそぼ」 銭函保育所併設 TEL 0134-62-0059

## おたるファミリーサポートセンター

子育ての援助を受けたい方(依頼会員)と援助を行いたい方(提供会員)の会員制組織です。保護者の方が外出する際の預かりをはじめ、保育所、幼稚園などへの送迎や病児にも対応しています。預かる場所は原則として依頼会員又は提供会員の自宅です。なお、利用には事前の登録が必要となります。

- ◆会員登録・年会費 無料
- ◆対象 0歳から小学6年生まで
- ◆利用料金例 平日昼間の日常的な預かり…300円/30分

おたるファミリーサポートセンター  
TEL 0134-27-1020



詳細は  
こちら  
(HP)



## 小樽市こども家庭センター「にこにこ」

「にこにこ」は妊娠・出産・子育てのワンストップ相談拠点です。妊娠・産後のこころのこと、育児のこと、生活のことなどの不安や疑問、育児や子どもの発達の心配や、相談先がわからない妊娠期や子育て期に関することは、お気軽に「にこにこ」にご相談ください。専任の保健師が気持ちに寄り添い相談に対応します。また、子育て支援機関や生活支援機関などと連携し、妊娠・出産・育児をサポートします。

小樽市こども家庭センター「にこにこ」  
(ウイングベイ小樽 こども家庭課内)  
TEL 0134-32-4111 (内線 7378)

詳細は  
こちら  
(HP)



## 小樽わくわく共育ネットワーク

小樽のすべての子どもたちが、健康でイキイキと自分らしく学び、家族の絆を深めながら、親子が共に成長して暮らしていける街にすることを目的に活動する家庭教育支援事業のための一組織です。学校、家庭、地域が協力・連携して見守りながら「子育ては街育て」をモットーに、家庭教育講座の開催や子育てに悩む保護者への相談対応などを行っています。生涯学習プラザ(レピオ)内には気軽に立ち寄れるキッズスペースを用意しています。

小樽わくわく共育ネットワーク事務局  
TEL 0134-24-3363



Facebook

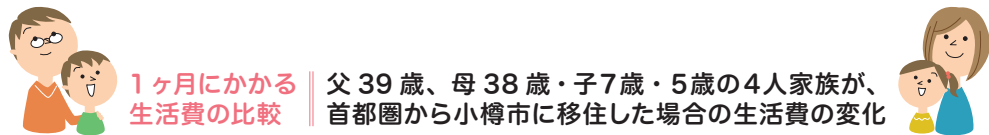


Instagram



# 生活シミュレーション in おたる

お金のことはとても大切。小樽での生活費はどれくらいかかるの？  
市内のファイナンシャル・プランナーにお聞きしました！



1ヶ月にかかる生活費の比較 | 父39歳・母38歳・子7歳・5歳の4人家族が、首都圏から小樽市に移住した場合の生活費の変化

	首都圏	小樽市	差額	コメント
食費	100,000	80,000	-20,000	地元の旬の食材が豊富で、安く手に入れやすいのが魅力です。
住居費	140,000	70,000	-70,000	専有面積 70㎡の民間賃貸住宅を前提に試算しています。
光熱・水道費	21,000	28,000	+7,000	暖房費がかさむため、光熱費がやや高くなります。
家具・家事用品費	13,000	13,000	0	
被服費	17,000	12,000	-5,000	
保健・医療費	17,000	12,000	-5,000	小樽市では高校生年代までのお子さんの医療費が助成されます。
交通・通信費	35,000	38,000	+3,000	自家用車の購入費やリース代は含まれていません。
教育・娯楽費	64,000	47,000	-17,000	教育費は、公立の小学校や保育所を前提に試算しています。
その他の雑費	32,000	24,000	-8,000	理美容費、身の回り品費、冠婚葬祭費などが含まれます。
合計	439,000	324,000	-115,000	

単位：円

- この比較は、国の統計調査による平均的な支出額をもとに作成しています。実際の支出は、ご家庭の暮らし方やライフスタイルによって異なりますので、あくまで目安としてご覧ください。
- 小樽市と首都圏では、住宅費や教育・娯楽費を除けば、物価水準に大きな差はありません。ただし、平均的な収入は首都圏よりやや低く、それに合わせて支出額も全体的に抑えられています。
- 小樽市は冬季の平均気温が0℃を下回り、暖房にかかる光熱費が増える傾向にあります。また、移動手段に自家用車を使う場合、車の購入費や維持費が家計に影響することも考えられます。
- 逆に住宅費は、大きな節約が期待できます。さらに、一定の条件を満たせば、移住支援金などの補助制度（13ページ参照）や、住宅ローン【フラット35】の金利引き下げ制度を利用できます。



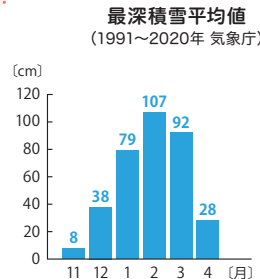
ファイナンシャル・プランナー | サンモールFP事務所代表 辰田 光司さん

大学卒業後、小樽市役所に入庁したことをきっかけに小樽へ移住。経済番組を通じてファイナンシャル・プランナー（FP）の仕事に関心を持ち、退職後の令和3年4月に「サンモールFP事務所」を開業しました。現在は家計やライフプランに関する相談業務のほか、生活者向けセミナーの講師や「FMおたる」での情報発信を通じて、暮らしに役立つ情報を届けています。アドバイスを通じて、お客様の夢や目標の実現をサポートすることを生かしながら、日々活動中です。

# 冬の暮らしかた Q&A

「雪」と「寒さ」をイメージする北海道の冬。そんな冬の暮らしの疑問にお答えします。  
慣れるまでは大変…？ でも、冬ならではの楽しみ方もあるんです。

## どれくらい積もるの？



初雪は11月頃、12月中旬頃からは根雪となり積雪量が増えています。

## 雪かきに必要な物は？

**ママさんダンプとスコップ**  
ソリのように雪を押し運びます。雪かき用スコップにもいろいろ種類が  
**手袋と長靴**  
防水性のものがおすすめ



## 冬の服装は？

**おとな**  
ダウンなど厚手のアウター、マフラーや帽子も。靴は滑り止めの機能のついた防寒ブーツを  
**こども**  
雪遊びが大好きな子どもは、上下の繋がったジャンプスーツ、耳まで隠れる帽子。手袋は紐で繋がっていると失くさないで安心

## 雪道の歩き方のコツは？

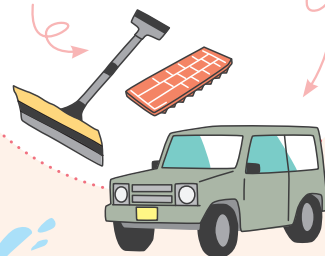


ツルツル路面では小さな歩幅で、足の裏全体を路面につけて、急がずにゆっくりと。ペンギンのように歩くと転びにくいですよ



## 車の冬装備って？

**冬の寒さに強い寒冷地仕様**  
坂の多い小樽では4WDが安心  
雪が積もる前にはスタッドレスタイヤに交換  
トランクにスコップやヘルパーを積んでおくと更に安心  
**スノーブラシ**  
車に積もった雪を落とすもの  
ブラシの反対側で氷を割ります



## 冬の楽しみ方は？

**スキースノーボード**  
市内には3ヶ所のスキー場があります！  
**ソリ滑り・雪遊び**  
スキー場には子ども・大人も気軽にソリや雪遊びができる場所も！



## 補助金サポート情報

小樽市・市内金融機関・小樽商工会議所が連携し、あなたの移住をサポートします。

### 住まいに関する補助制度

#### 移住・定住促進 住宅取得費等補助金



詳細はこちら

市外から転入し、すでに小樽市内に2年以上居住する世帯と三世代同居や三世代市内近居を始める方を対象に、中古住宅（マンション含む）の購入や増改築等に要する経費を補助する制度です。

#### 小樽市住宅エコリフォーム 助成制度



詳細はこちら

市内における環境負荷の低減及び空き家の有効活用を図るため、住宅の断熱改修や省エネ型設備機器など省エネ改修を行った場合、その工事費用の一部を助成します。

### 仕事に関する補助制度

#### 創業支援補助金

- 事務所や店舗等の家賃の2分の1【限度額：月額5万円（6か月間）】  
※商店街・市場での創業の場合 限度額：月額5万円（12か月間）
- 事務所や店舗等の内外装工事費の2分の1【※基本限度額：50万円】  
※①市外からの移住を伴う場合：80万円、②40歳未満の場合：70万円、  
①②どちらも該当する場合：100万円



詳細はこちら

#### 創業支援セミナー

「創業ナッジセミナー」「小樽商人塾（あきんどじゅく）」

- 起業や経営についての基本的なノウハウの習得を支援します。
- 基本的に年2回の実施です



詳細はこちら

#### 空き店舗への出店支援

- 既に事業を行っている方が、商店街や市場の空き店舗を活用して出店・拡張する際の店舗家賃・内外装工事費を助成します。



詳細はこちら

#### 小樽市移住支援金

東京圏から小樽市に移住し、マッチングサイトに掲載された求人へ新規就職、起業またはテレワーク移住した方等に、申請により移住支援金を支給します。



詳細はこちら

## おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター

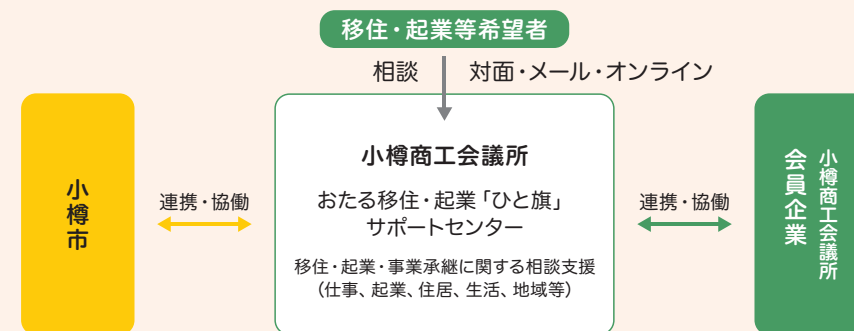
移住を希望する方の就職先や住まいの相談はもちろんのこと、移住に伴う起業の心得・融資・事業計画づくりのサポート、事業承継など、あらゆる相談に対応します。

お気軽に  
ご相談  
ください

オンライン  
での相談も  
可能です

小樽商工会議所では、小樽の人口減少対策として、これまでの創業支援や事業承継相談窓口で培ったノウハウとネットワークを活用し、小樽への移住希望者や小樽市内での創業・起業を目指す希望者のワンストップ窓口として“おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター”を開設しました。

小樽市と連携して、小樽への移住希望者のさまざまな相談対応や、小樽での暮らしに必要な住まいや地域の情報、コミュニティ形成などの情報収集や提供を行います。



#### 移住や起業をお考えの方へ

移住や起業は、人生において重大なターニングポイントです。それぞれ不安や疑問、期待や希望を抱いていることと思います。

おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンターでは、そんな皆さんの不安や疑問を解消し、小樽を選んで、長く暮らしてもらえよう相談者に寄り添ったサポートを心がけていますので、お気軽にご相談ください。

#### 小樽市内でお仕事をお探しの方へ

市内企業検索ポータルサイト「小樽ジョブナビ」では、企業情報や求人情報を検索できます。

働きたい職業、経験を活かせる職業など、きっと見つかります！



詳細はこちら

#### おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター

住所：〒047-8520 小樽市稲穂 2丁目22番1号小樽経済センター 3階  
TEL：0134-22-1177 FAX：0134-29-0630  
E-mail：hitohata@otarucci.jp



詳細はこちら  
(HP)

笑<sup>え</sup>  
おたる になる

小樽移住情報サイト



イベント情報、住まいや仕事、  
暮らしの情報から先輩移住者の体験談まで、  
お役立ちコンテンツが満載のサイトです。  
ぜひこちらもご覧ください！

## 制作

---

小樽市総合政策部企画政策室

〒047-8660 北海道小樽市花園2丁目12番1号

TEL 0134-32-4111 (内線273)

FAX 0134-22-6727

メールアドレス kikaku@city.otaru.lg.jp

